

# ハードディスクレコーダー VR-809 VR-816

## 取扱説明書の追加・変更点

添付CD-ROM内の[取扱説明書(ユーザーガイド)](HTML)  
に対して、以下の点が追加・変更になっています。



- BDドライブ(別売)の搭載によって、DVD/BDにコピーが可能となり、それに関する説明の追加
- コピー(エクスポート)時のご注意の追加
- コピー時の日時指定検索機能の追加
- 特殊再生に再生速度360倍速を追加
- IPカメラに関する記録設定の追加
- HDR Viewerの配信コマ数選択肢の追加
- HDR Viewerのインストールに関する誤記の修正
- パスコード不適合検出記録についての追加説明
- タイムラインのライン色の説明の修正

# 本書について

本書は、VR-809/VR-816 に対する追加・変更機能を説明するものです。  
添付 CD-ROM 内の [取扱説明書（ユーザーズガイド）]（HTML）と合わせてご利用ください。

※ 本機の詳細な使いかたにつきましては、添付の [取扱説明書] および添付 CD-ROM 内の [取扱説明書（ユーザーズガイド）]（HTML）をご覧ください。

この取扱説明書の見かた	
■ 本文中の記号の見かた	
ご注意	： 操作上の注意が書かれています。
メモ	： 機能や使用上の制限など、参考になる内容が書かれています。
🔍	： 参考ページや参照項目を示しています。
■ 本書記載内容について	
● 本書の著作権は弊社に帰属します。本書の一部、または全部を弊社に無断で転載、複製などを行うことは禁じられています。	
● 本書に記載されたデザイン、仕様、その他の内容については、改善のため予告なく変更することがあります。	
● その他、記載している会社名、製品名は各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、™ マークと ® マークを明記していません。	

# もくじ

## はじめに

本書について	2
--------	---

## BD ドライブの搭載

本機で使用可能な光ディスク（DVD/BD）について	3
ディスク使用上のご注意	3
BD ドライブの接続を“入”にする	3
光ディスク（DVD/BD）を初期化する	4
HDR Viewer のワーニング情報の追加	5
コピー（エクスポート）操作の変更	5
コピー先の準備	5
クイックコピー	6
IN-OUT 点指定コピー	7
アラーム指定コピー	8
BD ドライブコピー時の処理状況の表示について	10
BD ドライブへのコピー処理状況の表示	10
BD ドライブへのコピー時のワーニングと対応一覧	10
BD ドライブに関する重要なエラーについて	11
コピー（エクスポート）時のご注意	11
コピーにかかる時間のめやす	12
アナログカメラの場合	12
IP カメラの場合	12
メディア 1 枚に書き込める記録時間のめやす	13
DVD 1 枚（4.6GB）に書き込める記録画像の時間	13
BD 1 枚（25GB）に書き込める記録画像の時間	13

## 追加と変更項目について

コピー時の日時指定検索機能の追加	14
IN-OUT 点指定コピー	14
特殊再生に再生速度 360 倍を追加	16
IP カメラに対する記録設定の追加	16
IP カメラのコマ数（フレームレート）が [記録パターン設定] 画面で設定可能に	16
IP カメラのアラーム記録時間と ブリアラーム記録時間についての注意事項の変更	17
HDR Viewer の配信コマ数選択肢の追加	17
HDR Viewer のインストールに関する誤記	18
パスコード不適合検出記録についての追加説明	18
タイムラインの色の説明についての修正	19

### 本機で使用可能な光ディスク (DVD/BD) について

VR-809/VR-816 に別売の BD ドライブキット (VR-K80) を取り付けることで、記録した画像を光ディスク (DVD/BD) にエクスポート (コピー) することができます。

ご注意:

- BD ドライブキット (VR-K80) の購入および取り付けについては、販売店またはご相談窓口にお問い合わせください。

### 使用可能な光ディスク (DVD/BD)

メディアタイプ	モード	書込	消去 (以前コピーしたデータを削除してコピー)
BD-RE		○	○
BD-R		○ (1 回のみ)	×
DVD-RW		○	○
DVD-R		○ (1 回のみ)	×

メモ:

- BD-RE/DVD-RW の場合、[書込] を選択してコピーすると、以前コピーしたデータを残したままコピーを行うことができます。
- BD-R/DVD-R は、一度しか書込みできないため [消去] は行えません。また、一度でもデータを書き込んだディスクは [その他のメディア] として認識されコピーすることはできません。

### 推奨ディスク

メディアタイプ	メーカー
BD-RE	当社製、パナソニック社製
BD-R	
DVD-RW	当社製
DVD-R	当社製、太陽誘電社製

### ディスク使用上のご注意

#### ■ ディスクのお手入れ

- ディスクに付いた指紋やほこりなどの汚れは、映像や音声の乱れの原因になります。柔らかい布などでいつもきれいにしてください。
- 柔らかい布でディスクの中心から外側に向かって軽く拭きます。
- 汚れがひどいときには、少し水で湿らした布で拭き取り、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジン、アルコール、従来のレコードクリーナー、静電気防止スプレーなどは絶対に使用しないでください。ディスクを傷める原因となります。

#### ■ BD ドライブのレンズが汚れたときは

ご使用環境によっては、レンズに汚れが付着し、ディスクを認識しない、記録できないなどの症状が発生することがあります。その場合レンズをクリーニングしてください。

### BD ドライブの接続を “入” にする

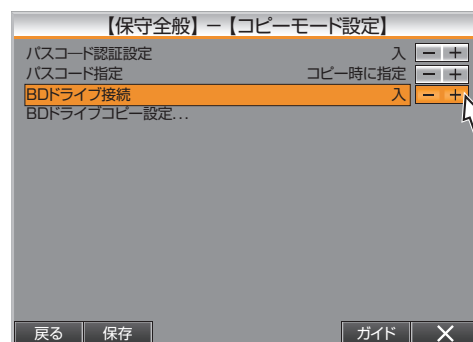
BD ドライブキット (VR-K80) を追加で搭載した場合、[コピーモード設定] メニューで、[BD ドライブ接続] を “入” にする必要があります。“入” にしないと、BD ドライブを認識しません。

#### 1 [コピーモード設定] 画面をひらく

[設定メニュー] → [運用設定] → [保守全般]  
→ [コピーモード設定] の順にひらきます。

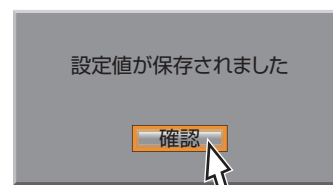


#### 2 [BD ドライブ接続] を “入” に設定する



#### 3 設定を完了する

- [保存] をクリックすると、設定が保存され、確認画面が表示されます。
- [確認] をクリックして、設定を完了します。



## 光ディスク（DVD/BD）を初期化する

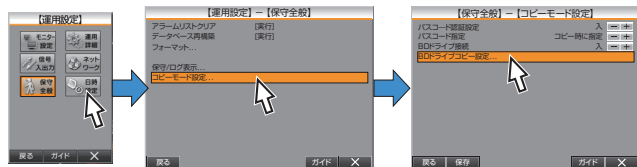
BD-RE および DVD-RW を使用する場合、すでにパソコンなどで何かを書き込んでいるときは、本機でディスクの初期化を行う必要がある場合があります。コピーに失敗した（“書き込みエラー”または“フォルダー数制限”と表示された）場合などにも初期化してください。

### ご注意：

- ディスクの初期化を行うと、メディア内のすべてのデータが消去されます。

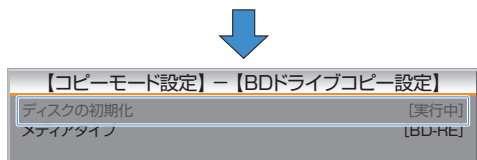
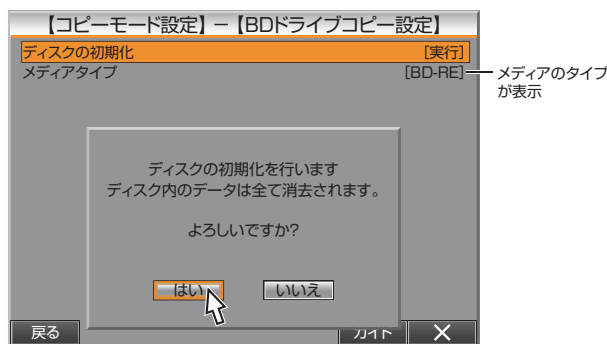
### 1 [BD ドライブコピー設定] 画面をひらく

[設定メニュー] → [運用設定] → [保守全般]  
→ [コピーモード設定] → [BD ドライブコピー設定] の順にひらきます。



### 2 [ディスクの初期化] を実行する

- 確認画面で [はい] をクリックし、実行します。
- 初期化が始まると、表示が [実行中] にかわり、グレースアウトします。
- メディアタイプは下記のように表示されます。  
(BD-RE/BD-R/DVD-RW/DVD-R/ その他メディア / なし)



### メモ：

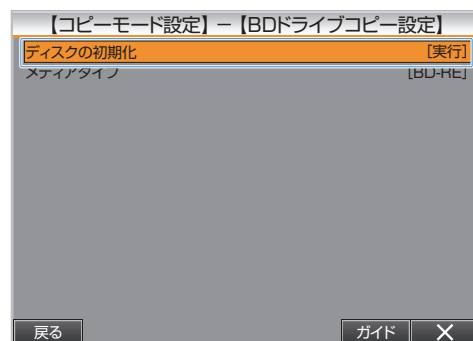
- メディアタイプが、“BD-R”、“DVD-R”、“その他メディア”、“なし”の場合、[ディスクの初期化] はグレースアウトし実行できません。
- ディスクの初期化中、USB メモリーへのコピーを含め、コピー操作は行えません。
- ディスクの初期化中、画面の運用表示部の 2 行目に“フォーマット中”と表示されます。初期化が完了すると、表示が消えます。ただし、以下の場合は表示はされません。
  - [BD ドライブコピー設定] 画面が表示された状態。
  - [表示項目設定 (メイン)]/[表示項目設定 (サブ)] → [モード設定] が“切”のとき。
  - ( [取扱説明書 (ユーザーガイド)] (HTML) の [設定・設置] → [スクリーン上の情報の表示] → “表示項目と位置の変更” )



- 初期化実行中に、メンテナンス処理が発生した場合“/DB”が優先されて表示されます。

### 3 初期化の完了

初期化が完了すると、グレースアウトし、[実行中] だった表示が黒の [実行] に戻ります。



### メモ：

- 初期化をしてもコピーに失敗する場合は、ディスクに異常が発生している可能性があります。ディスクを交換してコピーを行なってください。

## HDR Viewer のワーニング情報の追加

HDR Viewer で表示されるワーニング情報が追加になります。

### ■ 追加ワーニング情報一覧

番号	表示	内容説明
28	配信強制停止	画像配信中に BD ドライブへのエクスポートを開始したため、画像の配信が強制停止されました。
29	Disc エクスポート開始	BD ドライブへのエクスポートデータの書き込みが開始されました。
30	Disc 見積り開始	BD ドライブへのエクスポートでコピーされるファイル容量の見積りが開始されました。
31	Disc エクスポート終了	BD ドライブへのエクスポートデータの書き込みが終了しました。
32	Disc 見積り終了	BD ドライブへのエクスポートでコピーされるファイル容量の見積りが終了しました。
33	Disc 見積りエラー	BD ドライブへのエクスポートでコピーされるファイル容量の見積りが失敗しました。
34	Disc 書き込みエラー	BD ドライブへのエクスポート中、メディアへの書き込みに失敗しました。

メモ：

- 1 ～ 27 のワーニングについては、[取扱説明書（ユーザーガイド）]（HTML）の [外部機器との接続] → [HDR Viewer を使う] → “ハードディスクレコーダーのワーニング情報を表示する” をご覧ください。

## コピー（エクスポート）操作の変更

コピーの操作方法が一部変更になります。  
別売りの BD ドライブキットを取り付けることで、コピー先に光ディスク (DVD/BD) を選択できるようになります。

ご注意：

- ホストネーム設定について  
ホストネームの設定内容によって、コピー（エクスポート）の失敗または、コピー（エクスポート）したデータがパソコンで再生できない場合があります。下記設定を確認してください。
  - ・ 設定メニュー → [運用設定] → [ネットワーク] → [ネームサーバー設定] → [ホストネーム] の設定では記号を含めないでください。英数字のみで設定をしてください。
  - （ [取扱説明書（ユーザーガイド）]（HTML）の [外部機器との接続] → [パソコンと接続する] → “ネームサーバーの設定” ）

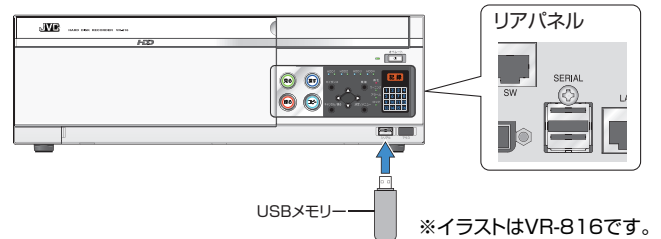
メモ：

- コピーする期間・カメラ映像内でのアラーム件数によっては、コピーに時間がかかります。

### コピー先の準備

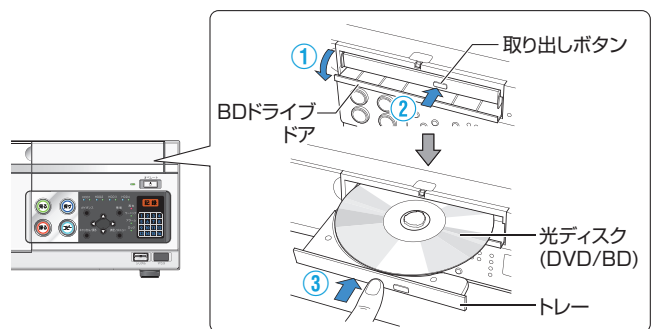
#### ■ USB メモリーにコピーする場合

前面の [シリアル] 端子または背面の [SERIAL] 端子に USB メモリーを接続する



#### ■ 光ディスク（DVD/BD）にコピーする場合

- ① 前面の BD ドライブドアをあけます。
- ② 取り出しボタンを押します。
- ③ ディスクを挿入し、トレイを戻しドアを閉じます。



※イラストはVR-816です。

メモ：

- 光ディスク（DVD/BD）にコピーする場合は、別売の BD ドライブキット (VR-K80) が搭載されており、[保守全般] → [コピーモード設定] → [BD ドライブ接続] を “入” に設定する必要があります。  
（ 3 ページ [BD ドライブの接続を “入” にする] ）

## コピー（エクスポート）操作の変更（つづき）

### クイックコピー

現在再生している映像の前後を指定してコピーを行います。この場合、検索・再生モードからコピーモードへ移行します。その他に通常画面からコピーモードへ入ることもできます。

メモ：

- [非表示カメラ設定] が有効になっているカメラは検索対象から除外されます。
- [非表示カメラ設定] を“切”か“サブ”に設定にするか、[再生表示許可] を“する”に設定して、再度検索を行ってください。  
( [取扱説明書 (ユーザーガイド)] (HTML) の [見る (ライブ映像)] → “非表示カメラの設定” )

### 1 コピーするメディアを準備する ( [ 5 ページ ] )

### 2 検索・再生制御パネルで検索・再生する

( [取扱説明書 (ユーザーガイド)] (HTML) の [探す (検索・再生)] → [検索・再生制御パネルを表示させる] → “検索・再生制御パネル” )

### 3 コピーする時点で [コピー] → [クイックコピー] をクリック

クイックコピー時間指定画面が表示されます。



### 4 コピーする時間を設定する

最高で、前後 10 分間、計 20 分まで指定できます。



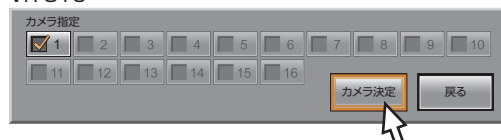
### 5 映像をコピーするカメラをえらぶ

- [カメラ指定] をクリックすると、カメラ選択画面が表示されます。
- コピーを実行するカメラにチェックを入れ、[カメラ決定] をクリックします。

VR-809



VR-816



メモ：

- 現在再生中のカメラにチェックが入っています。また、再生中のカメラのみチェックを入れることができます。

### 6 コピーを実行する

- HDR Player をデータに添付する場合、[プレーヤー添付] にチェックを入れます。
- [コピー実行] をクリックします。



ご注意：

- コピー（エクスポート）時に添付されるプレーヤーソフトウェア（HDR Player）のコピーは、弊社として合計で 100 回まで許容しています。
- HDR Player のエクスポート許容回数が 100 回を超えると、[プレーヤー添付] にチェックができなくなります。追加でエクスポートしたい場合は、ご相談窓口にお問合せください。

### 7 コピーするメディアをえらぶ (表示された場合のみ)

- メディア選択画面が表示されます。
- コピーをするメディアにチェックを付け、[コピー実行] をクリックします。

USBメモリ、BDドライブが検出された場合



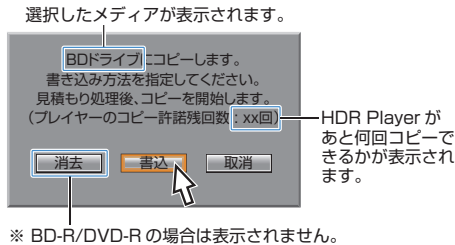
USBメモリのみ検出された場合





## 8 確認画面で、[消去] または [書込] をクリックする

- [消去] は、以前にコピー（エクスポート）したデータがある場合、データを消去してコピーを実行します。  
（ただし、メディアが DVD-R/BD-R の場合は表示されません。）
- [書込] は、以前にコピー（エクスポート）したデータ残したまま、コピーを実行します。



## 9 パスコードを入力する（表示された場合のみ）

- [パスコード認証設定] が “入” に設定されており、[パスコード指定] が “コピー時に指定” に設定されている場合、パスコード入力画面が表示されます。
- パスコード（4桁）を設定して、[確定] をクリックします。コピーした映像を見る場合に、このパスコードが必要となります。  
（☞ [取扱説明書（ユーザーガイド）]（HTML）の [コピー（エクスポート）] → “コピーした映像を見るためのパスコード設定”）



## 10 コピー完了

コピーが完了すると、[コピーが終了しました] と表示されます。  
表示は、[クイックコピー] ボタン / [IN-OUT 点指定] ボタンが表示された状態でのみ行われます。

### メモ：

- BD ドライブにコピーする場合、コピーの処理状況が画面の運用表示部の 2 行目に表示されます。（☞ 10 ページ）ただし、以下の場合、コピーの処理状況は表示されません。
  - [クイックコピー] ボタン / [IN-OUT 点指定] ボタン画面（手順 3）が表示された状態。
  - [表示項目設定（メイン）] / [表示項目設定（サブ）] → [モード設定] が “切” のとき。  
（☞ [取扱説明書（ユーザーガイド）]（HTML）の [設定・設置] → [スクリーン上の情報の表示] → “表示項目と位置の変更”）

BDドライブへのコピー処理状況



- コピーの完了は画面上的コピーの進捗状況を表すプログレスバーで確認することもできます。  
コピーが完了すると、プログレスバーは消えます。  
ただし、[クイックコピー] ボタン / [IN-OUT 点指定] ボタン画面（手順 3）が表示された状態では、プログレスバーは表示されません。

コピー進捗プログレスバー



- コピー時に、メディアの容量がたりない場合、[空き容量が不足しています コピー期間の見直し、またはチャンネル数の指定を変更してください] とメッセージが表示されます。
- コピー終了後、[E-10 ディスクドライブで異常を検出しました] と表示された場合、フロントパネルの [オペレート] ボタンでオペレート OFF 状態にし、本機の背面にある [POWER] スイッチを一度 [OFF] にしてから [ON] にしてください。  
また書き込み処理は失敗しているため、復帰後に再度コピー操作を行なってください。（☞ 11 ページ）
- BD-R/DVD-R で、書き込みが失敗した場合はディスクを取り換えてください。

## IN-OUT 点指定コピー

IN-OUT 点指定コピーは、IN（コピー開始点）と OUT（コピー終了点）に日時指定で入力することができるようになります。直接的な日時検索が可能となりました。

### メモ：


- 詳細は [コピー時の日時指定検索機能の追加]（☞ 14 ページ）をご覧ください。

## コピー（エクスポート）操作 の変更（つづき）

## アラーム指定コピー

アラーム検索画面で、リストを選択し、コピーできます。

×五：一

- [非表示カメラ設定] が有効になっているカメラは検索対象から除外されます。
  - [非表示カメラ設定] を“切”か“サブ”に設定にするか、[再生表示許可] を“する”に設定して、再度検索を行なってください。
- (  [取扱説明書 (ユーザーガイド)] (HTML) の「見る (ライブ映像)」→ “非表示カメラの設定” )

## 1 コピーするメディアを準備する (👉 5 ページ)

## 2 アラーム検索で、コピーするアラーム画像をえらぶ

(👉 [取扱説明書 (ユーザーガイド)] (HTML) の  
「探す (検索・再生)」 ➡ “アラーム検索をする”)

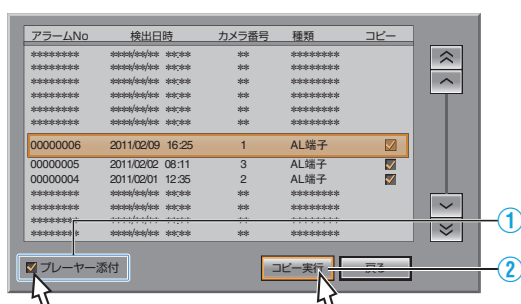
- ① コピーしたい画像のアラームリスト右のチェックボックスにチェックを入れます。
- ② [コピー] をクリックします。



### 3 コピーを実行する

コピーリスト画面が表示されます。

- ① HDR Player をデータに添付する場合、[プレーヤー添付] にチェックを入れます。
- ② [コピー実行] をクリックします。



**ご注意:**

- コピー（エクスポート）時に添付されるプレーヤーソフトウェア（HDR Player）のコピーは、弊社として合計で 100 回まで許容しています。
- HDR Playerのエクスポート許容回数が100回を超えると、[プレーヤー添付] にチェックができなくなります。追加でエクスポートしたい場合は、ご相談窓口にお問合せください。

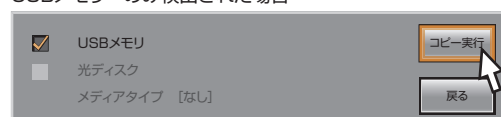
#### 4 コピーするメディアをえらぶ(表示された場合のみ)

- メディア選択画面が表示されます。
- コピーをするメディアにチェックを付け、[コピー実行] をクリックします。

USBメモリー、BDドライブが検出された場合



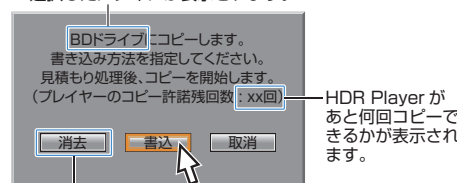
USBメモリのみ検出された場合



**5** 確認画面で、[消去] または [書込] をクリックする


- [消去] は、以前にコピー（エクスポート）したデータがある場合、データを消去してコピーを実行します。  
(ただし、メディアが DVD-R/BD-R の場合は表示されません。)
- [書込] は、以前にコピー（エクスポート）したデータ残したまま、コピーを実行します。

選択したメディアが表示されます。



※ BD-R/DVD-R の場合は表示されません。

## 6 パスコードを入力する（表示された場合のみ）

- [パスワード認証設定] が “ 入 ” に設定されており、  
[パスワード指定] が “ コピー時に指定 ” に設定されている場合、パスワード入力画面が表示されます。
  - パスワード (4 桁) を設定して、[確定] をクリックします。  
コピーした映像を見る場合に、このパスワードが必要となります。
- (  [取扱説明書 (ユーザーガイド)] (HTML) の  
[コピー (エクスポート)] → “ コピーした映像を見るためのパスワード設定 ” )

登録するパスワードを入力してください。





## 7 コピー完了

コピーが完了すると、[コピーが終了しました] と表示されます。

表示は、[クイックコピー] ボタン / [IN-OUT 点指定] ボタンが表示された状態でのみ行われます。

### メモ：

- BD ドライブにコピーする場合、コピーの処理状況が画面の運用表示部の 2 行目に表示されます。(☞ 10 ページ)  
ただし、以下の場合、コピーの処理状況は表示されません。
  - コピーリスト画面 (手順 3) が表示された状態。
  - [表示項目設定 (メイン)] [表示項目設定 (サブ)] → [モード設定] が “ 切 ” のとき。  
(☞ [取扱説明書 (ユーザーガイド)] (HTML) の [設定・設置] → [スクリーン上の情報の表示] → “ 表示項目と位置の変更 ” )

BDドライブへのコピー処理状況



- コピーの完了は画面上のコピーの進捗状況を表すプログレスバーで確認することもできます。  
コピーが完了すると、プログレスバーは消えます。  
ただし、コピーリスト画面 (手順 3) が表示された状態では、プログレスバーは表示されません。

コピー進捗プログレスバー



- コピー時に、メディアの容量がたりない場合、[空き容量が不足しています コピー期間の見直し、またはチャンネル数の指定を変更してください] とメッセージが表示されます。
- コピー終了後、[E-10 ディスクドライブで異常を検出しました] と表示された場合、フロントパネルの [オペレート] ボタンでオペレート OFF 状態にし、本機の背面にある [POWER] スイッチを一度 [OFF] にしてから [ON] にしてください。  
また書き込み処理は失敗しているため、復帰後に再度コピー操作を行ってください。(☞ 11 ページ)
- BD-R/DVD-R で、書き込みが失敗した場合はディスクを取り換えてください。

# BD ドライブコピー時の処理状況の表示について

## BD ドライブへのコピー処理状況の表示

コピー処理中、画面の運用表示部の 2 行目にコピー処理状況が表示されます。(USB へのコピーでは表示されません。)  
ただし、[クイックコピー] ボタン画面などが表示された状態では、コピー処理状況は表示されません。

BDドライブへのコピー処理状況



### ■ 表示と内容一覧

表示	内容
トレイオープン	ディスクドライブのトレイがあいています。
ローディング中	ディスクの読み込み中です。 (ディスクなしでトレイを閉じた場合も表示されます)
見積中	指定された期間・カメラ数によるデータ量の見積りを行なっています。
切出中	コピーする映像・音声データをハードディスクから切り出しています。
書込中	切り出した映像・音声データを光ディスク(DVD/BD)に書込んでいます。
コピーキャンセル中	コピー中にコピー中断操作を行うと表示されます。
コピー失敗時の情報が表示	ワーニング情報が表示されます。 (☞ 10 ページ)

メモ : \_\_\_\_\_

- [表示項目設定 (メイン)]/[表示項目設定 (サブ)] → [モード設定] が “ 切 ” の場合は表示されません。  
(☞ [取扱説明書 (ユーザーガイド)] (HTML) の [設定・設置] → [スクリーン上の情報の表示] → “ 表示項目と位置の変更 ”)

## BD ドライブへのコピー時のワーニングと対応一覧

コピー終了後、以下のワーニングが表示された場合は、一覧表に従って対応してください。  
ワーニング表示を消したい場合は、再度コピーを実行するか、ディスクの取り出しを行なってください。

### ■ ワーニングと対応一覧

表示	対応
コピー先容量不足・ファイル数制限	コピーする期間を短くするか、カメラの数を減らしてください。 (ファイル数の制限は、最大 9999 個まで)
フォルダー数制限	VR-809 または VR-816 でコピーされるときに作成されるフォルダー数が制限値に達しています。 (フォルダー数の制限は、最大 100 個まで) ディスクの初期化を行うか、コピー先のディスクを交換して再度コピーを行なってください。
見積りエラー	<ul style="list-style-type: none"><li>● HDR Viewer からの切出し処理が同時に行われていると発生する場合があります。HDR Viewer からの切出し処理を終了させて、再度コピー操作を行なってください。</li><li>● ディスクの異常を検出した場合でも表示されます。 [設定メニュー] → [運用設定] → [保守全般] → [コピーモード設定] → [BD ドライブコピー設定] で [ディスクの初期化] を実行 (☞ 4 ページ) するか、ディスクを交換して、再度コピー操作を行なってください。</li></ul>
書き込みエラー	<ul style="list-style-type: none"><li>● [設定メニュー] → [運用設定] → [保守全般] → [コピーモード設定] → [BD ドライブコピー設定] で [ディスクの初期化] を実行してください。(☞ 4 ページ)</li><li>● ディスクの初期化を行ったディスクでも発生するようであれば、ディスクを交換して再度コピー操作を行なってください。</li></ul>

メモ : \_\_\_\_\_

- [表示項目設定 (メイン)]/[表示項目設定 (サブ)] → [モード設定] が “ 切 ” の場合は表示されません。  
(☞ [取扱説明書 (ユーザーガイド)] (HTML) の [設定・設置] → [スクリーン上の情報の表示] → “ 表示項目と位置の変更 ”)

## BD ドライブに関する重要なエラーについて

- [E-10 ディスクドライブで異常を検出しました] のワーニングは、[BD ドライブ接続] が“入”に設定されている場合に BD ドライブ (VR-K80) に異常を検出したときに表示される重要なエラーです。
- ワーニングが表示された場合、下記のように対応してください。

原因と対処方法	レベル
<ul style="list-style-type: none"><li>● [BD ドライブ接続] “入”になっているのに BD ドライブ (VR-K80) が接続されていない場合に表示されます。<ul style="list-style-type: none"><li>➔ 設定を見直してください。(P. 3 ページ)</li><li>➔ 正しく設定されているのに表示される場合は、ご相談窓口にお問い合わせください。</li></ul></li><li>● 光ディスク (DVD/BD) へのコピーが終了後に表示された場合は、コピーできていません。<ul style="list-style-type: none"><li>➔ フロントパネルの [オペレート] ボタンでオペレート OFF 状態にし、本機の背面にある [POWER] スイッチを一度 [OFF] にしてから [ON] にしてください。</li><li>➔ 書き込み処理は失敗しているため、復帰後に再度コピー操作を行ってください。</li></ul>BD-R/DVD-R で、書き込みが失敗した場合、ディスクを取り換えてください。</li></ul>	レベル 4

### メモ：

- ワーニングのレベルについては、[取扱説明書 (ユーザーガイド)] (HTML) の [困ったときは] ➔ “エラー表示のトラブル” をご覧ください。

## コピー (エクスポート) 時のご注意

### ご注意：

- 光ディスク (DVD/BD) にコピー (エクスポート) を実行中、ライブ配信、記録配信ともに動作停止となります。
- 記録実行中に光ディスク (DVD/BD)/USB メモリーにコピー (エクスポート) を行くと、IP カメラのライブ表示および、IP カメラの記録でのフレームレートが落ちる場合があります。

### メモ：

- コピー中は設定メニューをひらけません。
- コピーに長時間かかる場合があります。(P. 12 ページ)

## こんなときは ...

正常な光ディスク (DVD/BD) が挿入されているのに、[コピー先のメディアが存在しません] などのメッセージが表示される場合は、BD ドライブの異常が考えられます。本機を再起動してください。

- ➔ フロントパネルの [オペレート] ボタンでオペレート OFF 状態にし、本機の背面にある [POWER] スイッチを一度 [OFF] にしてから [ON] にしてください。
- ➔ 再起動しても症状が改善しない場合は、ご相談窓口にお問い合わせください。

# コピーにかかる時間のめやす

カメラ 1 チャンネルの 1 時間の記録データ（音声有）をコピーしたときにかかる時間のめやすです。  
表に“0:14:40”とある場合、14 分 40 秒コピーに時間がかかります。

## アナログカメラの場合

### ■ DVD にコピー

フレーム レート	高精細				標準				滑らか			
	High	Normal	Basic	Long	High	Normal	Basic	Long	High	Normal	Basic	Long
30 ips	0:14:40	0:10:10	0:06:40	0:05:00	0:10:20	0:07:10	0:05:00	0:04:40	0:06:40	0:06:30	0:06:00	0:06:10
15 ips	0:10:00	0:07:00	0:04:50	0:03:40	0:07:10	0:05:10	0:03:50	0:03:10	0:04:40	0:03:50	0:03:10	0:03:10
10 ips	0:07:10	0:05:10	0:03:50	0:03:00	0:05:20	0:04:00	0:03:10	0:03:50	0:03:40	0:03:10	0:02:40	0:02:50
6 ips	0:05:40	0:04:10	0:03:20	0:02:40	0:04:10	0:03:20	0:02:40	0:02:20	0:03:00	0:02:50	0:02:30	0:02:20
3 ips	0:04:40	0:03:50	0:03:10	0:02:40	0:03:50	0:03:10	0:02:40	0:02:20	0:02:40	0:02:40	0:02:20	0:02:10
2 ips	0:03:50	0:03:20	0:02:40	0:02:20	0:03:00	0:02:40	0:02:20	0:02:10	0:02:20	0:02:20	0:02:10	0:02:00
1 ips	0:02:50	0:02:30	0:02:20	0:02:00	0:02:30	0:02:20	0:02:00	0:02:00	0:02:00	0:02:00	0:02:00	0:02:00

### ■ BD にコピー

フレーム レート	高精細				標準				滑らか			
	High	Normal	Basic	Long	High	Normal	Basic	Long	High	Normal	Basic	Long
30 ips	0:14:20	0:08:40	0:06:00	0:04:20	0:09:00	0:06:20	0:04:40	0:04:10	0:05:10	0:04:40	0:04:10	0:04:00
15 ips	0:08:20	0:06:00	0:04:20	0:03:20	0:06:00	0:04:40	0:03:40	0:02:50	0:03:50	0:03:20	0:02:50	0:02:50
10 ips	0:06:00	0:04:40	0:03:40	0:02:40	0:04:30	0:03:50	0:03:00	0:02:30	0:03:00	0:02:40	0:02:30	0:02:30
6 ips	0:04:40	0:04:00	0:03:20	0:02:20	0:03:30	0:03:20	0:02:50	0:02:10	0:02:30	0:02:30	0:02:10	0:02:00
3 ips	0:04:00	0:03:40	0:03:10	0:02:20	0:03:20	0:03:10	0:02:40	0:02:00	0:02:20	0:02:20	0:02:00	0:02:00
2 ips	0:03:20	0:03:10	0:02:40	0:02:00	0:02:50	0:02:50	0:02:30	0:01:50	0:02:00	0:02:00	0:02:00	0:01:50
1 ips	0:02:30	0:02:40	0:02:20	0:01:50	0:02:20	0:02:30	0:02:10	0:01:50	0:01:40	0:01:50	0:01:50	0:01:50

## IP カメラの場合

### ■ DVD にコピー

フレーム レート	QuadVGA				VGA			
	High	Normal	Basic	Long	High	Normal	Basic	Long
15 ips	0:39:30	0:35:00	0:30:20	0:25:40	0:20:00	0:12:40	0:11:20	0:10:10
10 ips	0:28:40	0:25:10	0:22:10	0:18:30	0:14:50	0:09:50	0:08:50	0:07:30
6 ips	0:19:20	0:16:50	0:15:10	0:13:00	0:10:50	0:06:40	0:06:00	0:05:00
3 ips	0:13:20	0:11:00	0:10:00	0:08:20	0:06:30	0:04:00	0:03:50	0:03:20
2 ips	0:09:50	0:08:40	0:07:40	0:06:30	0:05:00	0:03:20	0:03:10	0:03:00
1 ips	0:05:30	0:05:10	0:04:30	0:04:00	0:03:20	0:02:20	0:02:20	0:02:20

：IP カメラ映像は、DVD に  
コピーした場合、1 時間記録  
できない場合があります。  
(13 ページ)

### ■ BD にコピー

フレーム レート	QuadVGA				VGA			
	High	Normal	Basic	Long	High	Normal	Basic	Long
15 ips	0:43:20	0:40:50	0:34:20	0:28:40	0:21:20	0:12:00	0:10:00	0:08:20
10 ips	0:32:50	0:27:40	0:23:50	0:19:20	0:14:40	0:08:20	0:07:20	0:06:10
6 ips	0:20:20	0:17:20	0:14:50	0:12:00	0:09:20	0:05:50	0:05:10	0:04:20
3 ips	0:10:50	0:09:30	0:08:20	0:06:50	0:05:30	0:03:50	0:03:30	0:02:50
2 ips	0:08:00	0:07:20	0:06:40	0:05:20	0:04:20	0:03:20	0:03:00	0:02:40
1 ips	0:04:40	0:04:40	0:04:10	0:03:20	0:03:00	0:02:30	0:02:20	0:02:00

### メモ：

- 時間はあくまでもめやすであり、使用するメディアの状態・本体の状態により変わる場合があります。
- 指定した書き込み範囲内にアラームなどのイベントが多い場合、書き込み時間は遅くなります。

# メディア 1 枚に書き込める 記録時間のめやす

## DVD 1 枚 (4.6GB) に書き込める記録画像の時間

### ■ アナログカメラ・1 チャンネル（音声有）

[単位：時間]

フレーム レート	高精細				標準				滑らか			
	High	Normal	Basic	Long	High	Normal	Basic	Long	High	Normal	Basic	Long
30 ips	2	4	6	9	3	5	8	9	6	8	9	10
15 ips	3	6	9	13	5	8	12	15	9	11	14	15
10 ips	5	8	12	16	7	11	15	18	12	15	18	19
6 ips	7	10	14	19	10	14	18	23	14	18	21	23
3 ips	7	11	15	20	10	15	19	23	15	18	22	24
2 ips	10	14	19	23	14	18	23	26	19	22	25	27
1 ips	16	20	24	28	20	24	27	30	24	27	29	30

### ■ IP カメラ・1 チャンネル（音声有）

※ 本表のみ表示単位は“分”です。

[単位：分]

フレーム レート	QuadVGA				VGA			
	High	Normal	Basic	Long	High	Normal	Basic	Long
15 ips	30	40	50	60	80	150	180	220
10 ips	50	60	70	90	120	220	260	310
6 ips	80	100	120	140	190	340	390	460
3 ips	160	190	220	270	340	570	640	730
2 ips	230	270	310	370	460	730	800	890
1 ips	410	460	530	610	730	1010	1080	1160

：IP カメラ映像は、DVD にコピーした場合、1 時間記録できない場合があります。

## BD 1 枚 (25GB) に書き込める記録画像の時間

### ■ アナログカメラ・1 チャンネル（音声有）

[単位：時間]

フレーム レート	高精細				標準				滑らか			
	High	Normal	Basic	Long	High	Normal	Basic	Long	High	Normal	Basic	Long
30 ips	12	21	33	49	19	30	46	51	32	43	49	53
15 ips	20	31	48	68	29	45	65	79	47	61	77	82
10 ips	28	43	63	89	41	60	82	97	63	79	95	100
6 ips	37	55	77	101	52	74	98	120	77	94	110	122
3 ips	40	59	82	106	56	79	102	124	82	98	115	129
2 ips	55	77	100	123	73	97	120	139	100	116	130	143
1 ips	84	108	129	146	104	126	144	157	128	141	151	159

### ■ IP カメラ・1 チャンネル（音声有）

[単位：時間]

フレーム レート	QuadVGA				VGA			
	High	Normal	Basic	Long	High	Normal	Basic	Long
15 ips	3	3	4	5	7	13	16	19
10 ips	4	5	6	8	10	19	22	27
6 ips	7	8	10	12	16	30	34	40
3 ips	14	16	19	23	30	49	55	63
2 ips	20	23	27	32	40	63	70	79
1 ips	36	40	46	53	63	88	94	101

# コピー時の日時指定検索機能の追加

IN（コピー開始点）と OUT（コピー終了点）を指定すると、日時検索が行えるようになりました。

## IN-OUT 点指定コピー

映像を見ながら、IN（コピー開始点）と OUT（コピー終了点）を指定してコピーを行います。

メモ：

- [非表示カメラ設定] が有効になっているカメラは検索対象から除外されます。
- [非表示カメラ設定] を “ 切 ” か “ サブ ” に設定にするか、[再生表示許可] を “ する ” に設定して、再度検索を行ってください。  
( [取扱説明書 (ユーザーガイド)] (HTML) の [見る (ライブ映像)] → “ 非表示カメラの設定 ” )

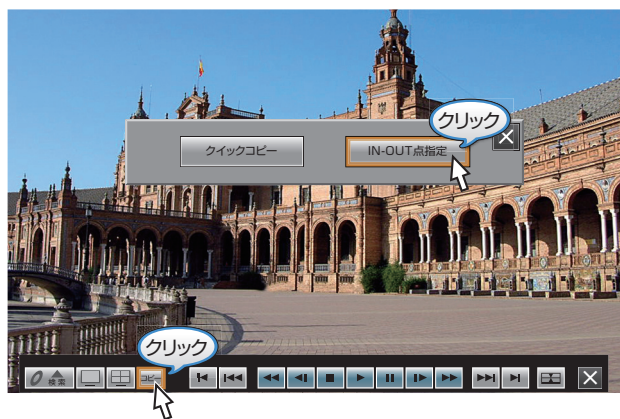
### 1 コピーするメディアを準備する ( [ 5 ページ ] )

### 2 検索・再生制御パネルで検索・再生する

( [取扱説明書 (ユーザーガイド)] (HTML) の [探す (検索・再生)] → [検索・再生制御パネルを表示させる] → “ 検索・再生制御パネル ” )

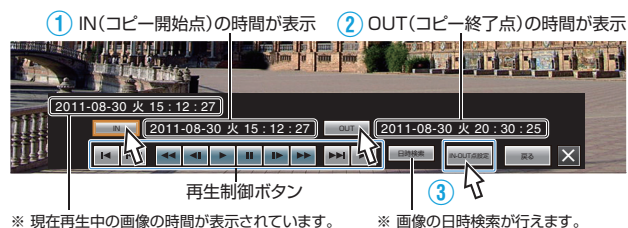
### 3 コピーする時点で [コピー] → [IN-OUT 点指定] をクリック

IN-OUT 点指定画面が表示されます。



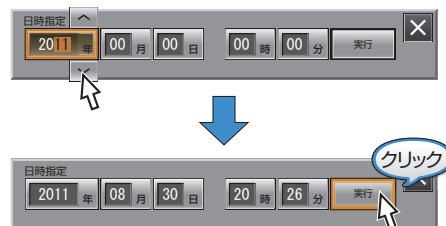
### 4 IN（コピー開始点）と OUT（コピー終了点）を指定する

- 再生画像を確認しながら、IN（コピー開始点）と OUT（コピー終了点）の時間を指定します。
  - 日時の指定は、再生制御ボタンまたは、[日時検索] ボタンで行います。
- ① コピーを開始するところで [IN] をクリックします。  
コピー開始時刻が [IN] アイコンの右に表示されます。
  - ② コピーを終了するところで [OUT] をクリックします。  
コピー終了時刻が [OUT] アイコンの右に表示されます。
  - ③ 時間が決定したら、[IN-OUT 確定] をクリックします。



メモ：

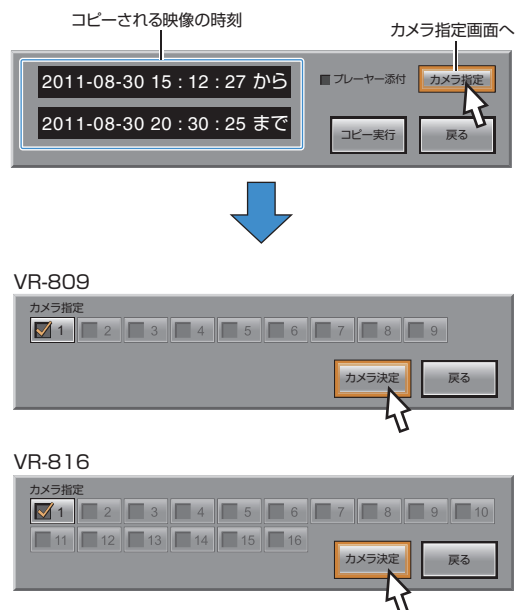
- [日時検索] ボタンを押すと、日時指定画面が表示されます。タブをクリックし、任意の日時を入力し [実行] をクリックします。検索日時の画像が再生されます。



- SD モニターの画面では、[IN-OUT 確定] ボタンは [確定] ボタンとなります。

### 5 映像をコピーするカメラをえらぶ

- [カメラ指定] をクリックすると、カメラ選択画面が表示されます。
- コピーを実行するカメラにチェックを入れ、[カメラ決定] をクリックします。



メモ：

- 現在再生中のカメラにチェックが入っています。
- また、再生中のカメラのみチェックを入れることができます。



## 6 コピーを実行する

- HDR Player をデータに添付する場合、[プレーヤー添付] にチェックを入れます。  
( [取扱説明書 (ユーザーガイド)] (HTML) の [外部機器との接続] → “HDR Player でエクスポート映像を見る” )
- [コピー実行] をクリックします。



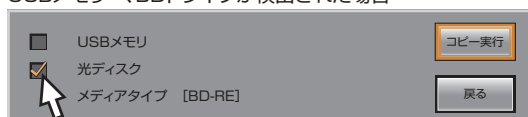
### ご注意:

- コピー (エクスポート) 時に添付されるプレーヤーソフトウェア (HDR Player) のコピーは、弊社として合計で 100 回まで許容しています。
- HDR Player のエクスポート許容回数が 100 回を超えると、[プレーヤー添付] にチェックができなくなります。追加でエクスポートしたい場合は、ご相談窓口にお問合せください。

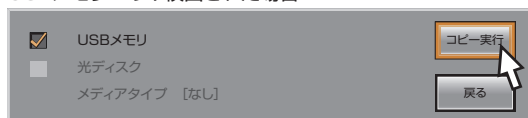
## 7 コピーするメディアをえらぶ (表示された場合のみ)

- メディア選択画面が表示されます。
- コピーをするメディアにチェックを付け、[コピー実行] をクリックします。

USBメモリー、BDドライブが検出された場合

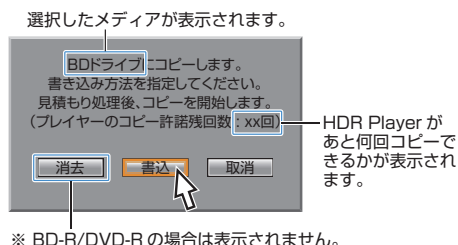


USBメモリーのみ検出された場合



## 8 確認画面で、[消去] または [書込] をクリックする

- [消去] は、以前にコピー (エクスポート) したデータがある場合、データを消去してコピーを実行します。  
(ただし、メディアが DVD-R/BD-R の場合は表示されません。)
- [書込] は、以前にコピー (エクスポート) したデータ残したまま、コピーを実行します。



※ BD-R/DVD-R の場合は表示されません。

## 9 パスコードを入力する (表示された場合のみ)

- [パスコード認証設定] が “入” に設定されており、[パスコード指定] が “コピー時に指定” に設定されている場合、パスコード入力画面が表示されます。
- パスコード (4 桁) を設定して、[確定] をクリックします。コピーした映像を見る場合に、このパスコードが必要となります。

( [取扱説明書 (ユーザーガイド)] (HTML) の [コピー (エクスポート)] → “コピーした映像を見るためのパスコード設定” )



## 10 コピー完了

コピーが完了すると、[コピーが終了しました] と表示されます。

表示は、[クイックコピー] ボタン / [IN-OUT 点指定] ボタンが表示された状態でのみ行われます。

### メモ:

- BD ドライブにコピーする場合、コピーの処理状況が画面の運用表示部の 2 行目に表示されます。( [10 ページ] )  
ただし、以下の場合、コピーの処理状況は表示されません。
  - ・ [クイックコピー] ボタン / [IN-OUT 点指定] ボタン画面 (手順 3) が表示された状態。
  - ・ [表示項目設定 (メイン)] / [表示項目設定 (サブ)] → [モード設定] が “切” のとき。  
( [取扱説明書 (ユーザーガイド)] (HTML) の [設定・設置] → [スクリーン上の情報の表示] → “表示項目と位置の変更” )

BDドライブへのコピー処理状況



- コピーの完了は画面上のコピーの進捗状況を表すプログレスバーで確認することもできます。  
コピーが完了すると、プログレスバーは消えます。  
ただし、[クイックコピー] ボタン / [IN-OUT 点指定] ボタン画面 (手順 3) が表示された状態では、プログレスバーは表示されません。

コピー進捗プログレスバー



- コピー時に、メディアの容量がたりない場合、[空き容量が不足しています コピー期間の見直し、またはチャンネル数の指定を変更してください] とメッセージが表示されます。
- コピー終了後、[E-10 ディスクドライブで異常を検出しました] と表示された場合、フロントパネルの [オペレート] ボタンでオペレート OFF 状態にし、本機の背面にある [POWER] スイッチを一度 [OFF] にしてから [ON] にしてください。  
また書き込み処理は失敗しているため、復帰後に再度コピー操作を行なってください。( [11 ページ] )
- BD-R/DVD-R で、書き込みが失敗した場合はディスクを取り換えてください。

### 特殊再生に再生速度 360 倍を追加

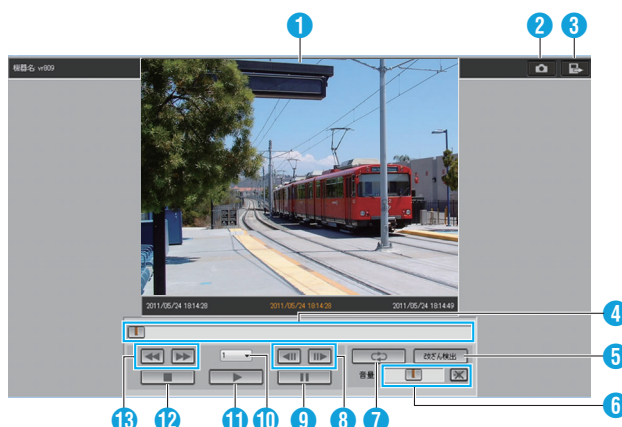
再生速度を変えて再生する特殊再生に、再生速度 360 倍が追加されました。それに伴い、下記の点が変更されました。

- 検索・再生制御パネルで、特殊再生ボタンをクリックしたときに表示される再生速度選択ボタンに [x360] が追加となりました。  
( [取扱説明書 (ユーザーガイド)] (HTML) の [探す (検索・再生)] → [検索・再生制御パネルを表示させる] → “検索・再生制御パネル” )



- HDR Player、HDR Viewer の再生速度設定ボタンの設定値が増えます。  
( [取扱説明書 (ユーザーガイド)] (HTML) の [外部機器との接続] → [HDR Player でエクスポート画像を見る] → “HDR Player 各部のはたらき” )

※ 下記画面は HDR Player のものです。



#### ⑩ 再生速度設定

巻き戻し、早送りの再生速度を設定します。  
再生中は、すぐに再生速度が反映されます。

[設定値: X 1/2、X 1、X 3、X 5、X 15、X 30、X 60、X 120、X 360]

メモ:

- コピー (エクスポート) 中に特殊再生を行うと、再生映像の更新が遅くなる場合があります。
- HDR Player または HDR Viewer で、エクスポート画像を見る場合、ご使用のパソコン環境によっては、再生画像やスライダーの更新が遅くなることがあります。
- HDR Player または HDR Viewer で、光ディスクに記録されているエクスポート画像を直接再生する場合、再生速度の設定を頻繁に切り換えると動作が不安定になることがあります。

### IP カメラに対する記録設定の追加

#### IP カメラのコマ数 (フレームレート) が [記録パターン設定] 画面で設定可能に

IP カメラを割り当てたカメラ No. の、通常記録とアラーム記録のコマ数 “--” が、[記録パターン設定] 画面で選択可能となりました。

- [IP カメラ接続設定] → [IP カメラ詳細設定] 画面で設定した値 (フレームレート) と “--” が選択できます。
- “--” に設定した場合は、記録されません。

メモ:

- 画質 (通常記録画質 / アラーム記録画質) については、[IP カメラ接続設定] → [IP カメラ詳細設定] 画面で設定した値 (画質) が表示され、設定の変更はできません。設定の変更は、[IP カメラ詳細設定] 画面で行なってください。  
( [取扱説明書 (ユーザーガイド)] (HTML) の [設置・設定] → [IP カメラの接続について] → “詳細設定” )

## IP カメラのアラーム記録時間とプリアラーム記録時間についての注意事項の変更

仕様の改善によって、IP カメラのアラーム記録時間とプリアラーム記録時間に関する制約事項がなくなり、下記文章は一部不要となりました。

グレー部分の削除となり、文章が一部変更となります。

( [ 取扱説明書 (ユーザーガイド) ] (HTML) の [ 便利な機能 ] → [ プリアラーム記録のしくみ ] → “ IP カメラのアラーム記録時間とプリアラーム記録時間について ” )

### 変更前

#### ■ アラーム記録時間

- IPカメラから本機に通知されるカメラアラーム機能では、アラーム記録時間は10秒に固定されます。
- 本機背面の[ALARM IN] 端子からのアラーム入力の場合、マニュアル検出となります。  
接点入力のオン→オフの間隔によってアラーム記録時間が以下になります。
  - 10秒以下の場合10秒間アラーム記録を行います。
  - 10秒を超える場合は、接点入力が入力状態になっている期間アラーム記録を行います。

#### ■ プリアラーム記録時間

IPカメラは、プリアラーム記録を常時行い、記録時間は60秒に設定されます。

### 変更後

#### ■ アラーム記録時間

アラーム記録時間の設定が[マニュアル]の場合、本機背面の[ALARM IN] 端子からの入力オン→オフの間隔によってアラーム記録時間が以下になります。

- 10秒以下の場合10秒間アラーム記録を行います。
- 10秒を超える場合は、接点入力が入力状態になっている期間アラーム記録を行います。

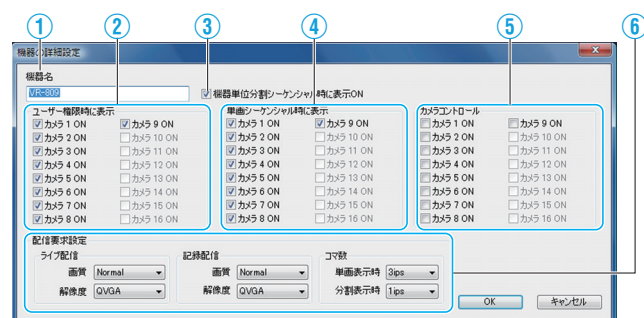
## HDR Viewer の配信コマ数選択肢の追加

配信のコマ数 ( フレームレート ) の選択肢が増えました。

ネットワーク回線の状態によって、HDR Viewer でライブ映像や記録映像が見られない状態になる場合、画質・解像度・コマ数の設定を落とすなど設定を見直してください。

配信のコマ数の選択肢が増え、HDR Viewer の [ 機器の詳細設定 ] 画面のデザインおよび説明が変更となりました。

( [ 取扱説明書 (ユーザーガイド) ] (HTML) の [ 外部機器との接続 ] → [ HDR Viewer を使う ] → [ HDR Viewer の詳細設定 ] → “ 機器登録の詳細設定をする ” )



⑥ ライブ配信および、記録配信する映像の画質・解像度・コマ数を設定します。(初期値：●)

[画質] : High (高画質)、● Normal (標準画質)、Basic (中画質)、Long (長時間画質)、Narrow (狭帯域画質)、S.Narrow (超狭帯域画質)]

[解像度: QuadVGA (1280x960)、VGA (640x480)、HalfVGA (640x240)、● QVGA (320x240)]

[コマ数: 30ips、15ips、10ips、6ips、3ips、2ips、1ips、1/2ips、1/5ips、1/10ips]

(単画表示時：● 3ips、分割表示時：● 1ips)

### HDR Viewer のインストールに関する誤記

添付ビューワーソフトウェア（HDR Viewer）について下記記述がありますが、以下のとおり訂正します。

#### ■ 誤記

添付のビューワーソフトウェア（HDR Viewer）および、コピー（エクスポート）時に添付されるプレーヤーソフトウェア（HDR Player）のコピーは、日本ビクターとして合計で 100 回まで許容しています。



#### ■ 正しい表記

コピー（エクスポート）時に添付されるプレーヤーソフトウェア（HDR Player）のコピーは、弊社として合計で 100 回まで許容しています。

プレーヤーソフトウェア（HDR Player）のコピーは 100 回までできますが、添付ビューワーソフトウェア（HDR Viewer）のパソコンへのインストールは本機 1 台につきパソコン 1 台のみとなります。  
それを越えて複数のパソコンにインストールしたい場合は、ビューワーソフトウェア（HDR Viewer）を別途ご購入ください。

#### メモ：

- 購入方法につきましては、販売店またはご相談窓口までお問い合わせください。

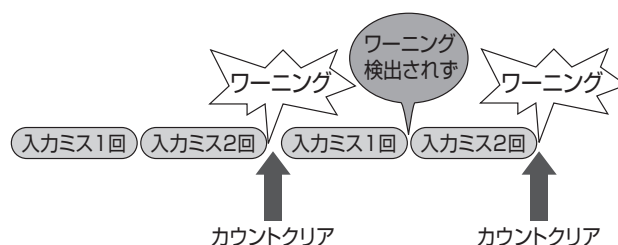
### パスコード不適合検出記録についての追加説明

一度ワーニングを検出すると、誤入力のした回数のカウントはクリアされ、再度誤入力の回数を超えるまではワーニングは検出されません。

（※ [取扱説明書（ユーザーガイド）]（HTML）の [録る] → “パスコード不適合検出記録”）

例) [オペレーションロック設定] の [誤入力許可回数] を “1 回” に設定した場合

- 入力を 2 回間違えてワーニングが検出された場合、再度間違えてもワーニングは検出されません。
- もう一度間違えると再度ワーニングが検出されます。



## タイムラインの色の説明についての修正


青色はプリアラーム記録を含みません。  
プリアラーム記録は、黄色に含まれます。  
( [取扱説明書 (ユーザーガイド)] (HTML) の  
[探す (検索・再生)] → “タイムライン検索をする” )

タイムライン検索画面



- 赤色: 通常記録(タイマー記録も含む)
- 黄色: 各種アラーム記録(エマージェンシー記録・バスエラー記録・プリアラーム記録も含む)
- 青色: 記録なし

**JVCケンウッド  
カスタマーサポートセンター**

 **0120-2727-87**

携帯電話・PHS・一部のIP電話・FAXなどからのご利用は

電話 (045)450-8950 [代表]

FAX(045)450-2308

〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3-12

ご相談窓口におけるお客様の個人情報は、お問合せへの対応、修理およびその確認に使用し、適切に管理を行い、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。

ビクターホームページ <http://www.victor.co.jp/>

**日本ビクター株式会社**

〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町 3-12